

第1回理事会・第1回評議員会 議決

令和2年度 事業報告

公益財団法人テクノエイド協会

- 目 次 -

| | |
|--|----|
| ・ 事業実施結果の概要 | 1 |
| 1 . 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業 1） | 1 |
| （ 1 ）福祉用具情報システム（T A I S）事業 | 1 |
| （ 2 ）福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業 | 2 |
| （ 3 ）補装具製作者情報システム事業 | 2 |
| （ 4 ）義肢装具等完成用部品情報システム事業 | 2 |
| （ 5 ）自助具の製作支援等情報提供事業 | 2 |
| 2 . 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業 2） | 3 |
| （ 1 ）福祉用具プランナー養成事業 | 3 |
| （ 2 ）可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施 | 4 |
| （ 3 ）リフトリーダー養成事業 | 4 |
| （ 4 ）認定補聴器技能者の養成 | 5 |
| 3 . 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業 3） | 7 |
| 4 . 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業 4） | 8 |
| 5 . 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業 5） | 9 |
| 6 . 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業 6） | 10 |
| 7 . 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業） | 11 |
| 8 . その他 | 11 |
| （ 1 ）福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットフォーム」 としての役割を果たすための連携・支援 | 11 |
| （ 2 ）啓発誌の発行 | 11 |
| （ 3 ）広報活動 | 11 |
| （ 4 ）海外調査の企画支援 | 11 |
| ・ 理事会・評議員会の開催状況 | 12 |
| ・ 評議員・役員の異動 | 13 |
| ・ 賛助会員の現況 | 14 |
| ・ 委員会等の開催状況 | 15 |

I. 事業実施結果の概要

1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）

（1）福祉用具情報システム（T A I S）事業

福祉用具の効果的な利用を促進するための基盤整備として、全国の福祉用具製造事業者等及び福祉用具情報を一元的にデータベース化し、協会ホームページを通じて、市町村の介護保険担当者や福祉用具貸与事業者、利用者等に幅広く情報発信を行っている。

令和元年度からは、製品画像を最大5枚まで、また動画情報やPDFなどの情報登録も可能とするなど、データの充実を図り、既に福祉用具の情報を登録頂いている企業については、福祉用具情報登録の申請をWeb上から行えるようにしている。

《 令和3年3月末現在 情報総数 》

| | |
|------|---------|
| 企業情報 | 815社 |
| 用具情報 | 14,612点 |

■福祉用具情報の分類別件数

| 大分類項目 | | 登録件数 | 構成比(%) |
|-------|---------------|--------|--------|
| 03 | 治療訓練用具 | 953 | 6.5 |
| 06 | 義肢・装具 | 18 | 0.1 |
| 09 | パーソナルケア関連用具 | 1,406 | 9.6 |
| 12 | 移動機器 | 5,910 | 40.5 |
| 15 | 家事用具 | 27 | 0.2 |
| 18 | 家具・建具・建築設備 | 5,449 | 37.3 |
| 21 | コミュニケーション関連用具 | 764 | 5.2 |
| 24 | 操作用具 | 20 | 0.1 |
| 27 | 環境改善機器・操作用具 | 44 | 0.3 |
| 30 | レクリエーション用具 | 5 | 0.1 |
| 89 | その他の用具 | 16 | 0.1 |
| 合計 | | 14,612 | 100.0 |

■介護保険対象用具(用具情報のうち)

| | |
|----|---------|
| 貸与 | 11,221点 |
| 購入 | 1,303点 |
| 計 | 12,524点 |

■登録件数の推移

| 事業年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|--------------------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 企業情報件数 (対前年度増減) | 749 (37) | 788 (39) | 808 (20) | 814 (6) | 815 (1) |
| 用具情報件数 (対前年度増減) | 10,551 (849) | 12,138 (1,587) | 13,063 (925) | 13,696 (633) | 14,612 (916) |

(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業

協会ホームページを活用して、障害のある方や介護される方等から、福祉用具に関するご意見・ご要望、お困り事等の情報を収集し、これを全国のメーカーや研究者等へ提供することにより、障害者や高齢者等が真に必要とする使い勝手の良い用具の研究開発を推進する事業を行っている。

令和3年3月31日現在 投稿件数 890件

(3) 補装具製作者情報システム事業

障害者総合支援法による補装具費支給制度は、障害者と補装具製作者との契約による制度であることから、障害者や市町村の担当者が義肢製作所の所在地や取扱い種目等の情報を適切に選定できるようにするため、当協会のホームページから情報提供を行っている。

《 令和3年3月末現在 情報総数 》

| | |
|-------|--------|
| 義肢製作所 | 250製作所 |
|-------|--------|

(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業

障害者総合支援法に基づく義肢装具等の完成用部品については、利用者の身体状況や使用環境に適合した適切な完成用部品が選定されるよう、当該部品の対象者やその効果、また適応範囲や調整方法等についての詳細な情報を当協会のホームページから情報発信している。

《 令和3年3月末現在 情報総数 》

| | |
|--------|--------|
| 企業情報 | 73社 |
| 部品情報 | 3,234点 |
| (内訳) | |
| 殻構造義肢 | 687点 |
| 骨格構造義肢 | 1,229点 |
| 装具 | 592点 |
| 座位保持装置 | 726点 |

(5) 自助具の製作支援等情報提供事業

全国の自助具工房等が創意工夫しながら製作している自助具に関して、自助具製作に有用な材料やその工作法等の良質な情報を収集し、全国のリハビリテーションセンターをはじめ自助具工房等へ情報提供した。

令和3年3月末現在 登録数 既製品103件 製作事例116件

2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、
資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）

(1) 福祉用具プランナー養成事業

福祉用具の選定や使用方法等に関する専門職として、また、福祉機器、福祉用具が適切に利活用できるように支援する役割を担う福祉用具プランナー認定講習を実施した。

(修了者累計 15,174 名)

また、福祉用具プランナーのさらなる質の向上を図り、福祉用具プランナー認定講習等の指導者（講師）養成、福祉用具貸与事業者等の管理職養成を目的に、福祉用具プランナーの上級資格である「福祉用具プランナー管理指導者」の養成研修を実施した。(累計 130 名)

① 福祉用具プランナー認定講習

1) テクノエイド協会主催

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、テクノエイド協会が令和元年度に主催した認定講習の試験不合格者等を対象とした認定試験のみを実施。

- ・認定試験 令和3年2月16日（火）
- ・開催地 東京
- ・修了者 1名

2) 他団体実施（テクノエイド協会主催）

a) 介護実習・普及センター

- ・開催地 北海道、富山
- ・修了者 19名

b) その他 関係団体

- ・開催地 東京、神奈川、広島
- ・修了者 61名

3) 教育機関実施（新潟医療福祉大学、国際医療福祉大学大学院、東京都立大学大学院、西武学園医学技術専門学校、日本福祉大学、神戸医療福祉専門学校）

- ・開催地 新潟、東京、愛知、兵庫
- ・修了者 36名

■修了者の推移

| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|-----------------|-------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| 修了者 (対前年度増減) | 570 (40) | 478 (92) | 330 (148) | 404 (74) | 117 (287) |

② 福祉用具プランナー管理指導者養成研修

| 開催コース | 研修期間 | 開催地 | 受講者数 |
|---------|-------------------|-----|------|
| 起居移乗コース | R2.10.17(土)～23(金) | 東京 | 12名 |

(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施

介護保険制度において可搬型階段昇降機の貸与事業者（福祉用具専門相談員）は、メーカー等による操作講習を受講し、貸与の際には利用者の家族等に実際に昇降機を使用させながら操作指導を行うことが義務付けられている。

従って、国内メーカー等で組織される「可搬型階段昇降機安全推進連絡会」と連携し、可搬型階段昇降機の安全指導員講習（基礎講習（協会実施）及び機種別講習（メーカー実施））を実施し、一定の水準に達した者に可搬型階段昇降機安全指導員資格証を交付した。

（安全指導員資格証交付者数累計 2,670 名）

① 基礎講習開催実績

テクノエイド協会主催

- ・開催地 東京、愛知、大阪
- ・修了者 99名

② 可搬型階段昇降機安全指導員資格証の交付実績

- ・交付者数 104名

■基礎講習修了者及び資格証交付実績の推移

| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|---------------------|--------------|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 基礎講習修了者 (対前年度増減) | 328 (32) | 208 (120) | 227 (19) | 258 (31) | 99 (159) |
| 資格証交付実績 (対前年度増減) | 221 (77) | 197 (24) | 167 (30) | 141 (26) | 104 (37) |

(3) リフトリーダー養成事業

施設等介護従事者の腰痛予防のため、また、要介護者の心身の苦痛の予防のためリフト等の移乗用具を導入する際に、施設内で計画・相談・研修・指導の中核となる人材であるリフトリーダーの養成研修を実施した。（修了者累計 5,496 名）

○リフトリーダー養成研修開催実績

①テクノエイド協会（福祉用具プランナー管理指導者養成研修の一部として）

- ・開催地 東京
- ・修了者 7名

②介護実習・普及センター

- ・開催地 茨城、富山、大分
- ・修了者 62名

③JASPA介護リフト普及協会他

- ・開催地 北海道、宮城、兵庫、愛媛、佐賀
- ・修了者 91名

④教育機関（飯田女子短期大学）

- ・開催地 長野
- ・修了者 26名

■修了者の推移

| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|-----------------|--------------|--------------|-------------|-------------|--------------|
| 修了者 (対前年度増減) | 516 (114) | 674 (158) | 711 (37) | 750 (39) | 186 (564) |

(4) 認定補聴器技能者の養成

補聴器の安全で効果的な利用を推進するため、補聴器の選定等の相談に応じ、購入希望者に対する適合調整を実施し、使用指導を行うために必要な知識及び技能の習得を目的とした認定補聴器技能者の養成講習を行うとともに、認定試験を実施した。

さらに、補装具費支給制度において、認定補聴器技能者が補聴器を調整する場合に加算額が支給されることに伴い、市区町村担当者が認定補聴器技能者の所在を確認することができるよう、協会ホームページから情報提供した。

① 認定補聴器技能者養成講習会を次のとおり実施した。

1) 第Ⅰ期養成課程のeラーニング

| 区 分 | 受講期間 | 受講者数 | 修了者数 |
|----------------|------------------------|------|------|
| 第Ⅰ期養成課程のeラーニング | R2.7.1(水) ~10.31(土) | 635名 | 605名 |

2) 第Ⅰ期養成課程のスクーリング

| 区 分 | 開催日 | 場 所 | 受講者数 | 修了者数 |
|--------------------|------------------------|-----|------|------|
| 第1回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング | R3.1.14(木) ~1.15(金) | 東 京 | 131名 | 128名 |
| 第2回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング | R3.1.28(木) ~1.29(金) | 東 京 | 130名 | 130名 |
| 合 計 | | | 261名 | 258名 |

※「修了者数」には、再受験での修了者も含む。

3) 第Ⅱ期養成課程の集合講習

| 区 分 | 開 催 日 | 場 所 | 受講者数 | 修了者数 |
|------------------|--------------------------|-----|------|------|
| 第1回 第 期養成課程の集合講習 | R2.10.19(月) ~10.23(金) | 東 京 | 165名 | 158名 |
| 第2回 第 期養成課程の集合講習 | R2.11.23(月) ~11.27(金) | 東 京 | 161名 | 164名 |
| 合 計 | | | 326名 | 322名 |

※「修了者数」には、再受験での修了者も含む。

4) 第Ⅲ期養成課程の実技実習

| 区 分 | 開 催 日 | 場 所 | 受講者数 | 修了者数 |
|------------------|--------------------------|-----|------|------|
| 第1回 第 期養成課程の実技実習 | R2.12.21(月) ~12.22(火) | 東 京 | 193名 | 193名 |
| 第2回 第 期養成課程の実技実習 | R2.12.23(水) ~12.24(木) | 東 京 | 143名 | 143名 |
| 合 計 | | | 336名 | 336名 |

5) 第Ⅳ期養成課程の集合講習

| 区 分 | 開 催 日 | 場 所 | 受講者数 |
|------|------------|-----|------|
| 大阪開催 | R2.7.22(水) | 大 阪 | 96名 |
| 福岡開催 | R2.8.6(木) | 福 岡 | 48名 |
| 東京開催 | R2.8.28(金) | 東 京 | 162名 |
| 合 計 | | | 306名 |

6) 認定補聴器技能者試験

| 区 分 | 試 験 日 | 場 所 | 出願者 (名) | 受験者 (名) | 合格者 (名) | 合格率 (%) |
|--------------------|------------|-----|------------|------------|------------|------------|
| 第28回認定補聴器 技能者試験 | R2.12.2(水) | 東 京 | 300 | 300 | 246 | 82.0 |

認定補聴器技能者試験合格者累計: 5,263名(平成5年第1回~令和2年度第28回)

認定補聴器技能者登録者数: 4,342名(令和3年4月1日現在)

■受講者及び受験者の推移

| | 第 期養成課程 eラーニング | 第 期養成課程 スクーリング | 第 期養成課程 集合講習 | 第 期養成課程 実技実習 | 第 期養成課程 集合講習 | 認定補聴器 技能者試験 |
|------------------------|-------------------|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 平成30年度 (対前年度 増減) | 663 (99) | 610 (112) | 437 (41) | 458 (25) | 411 (56) | 398 (46) |
| 令和元年度 (対前年度 増減) | 708 (45) | 595 (15) | 558 (121) | 434 (24) | 441 (30) | 444 (46) |
| 令和2年度 (対前年度 増減) | 635 (73) | 261 (334) | 326 (232) | 336 (98) | 306 (135) | 300 (144) |

② 認定補聴器技能者に対する講習を次のとおり実施した。

(資格更新のため、5年以内に指定された7科目の講習受講が必要)

| 区 分 | 課 目 | 開 催 日 | 場 所 | 受講者数 |
|-------|--|----------------------|-----|------|
| 新潟開催 | 臨床医学、接遇、障害者福祉・リハ、機能・音響 | R2.7.5(日) | 上 越 | 68名 |
| 岡山開催 | 臨床医学、接遇、フィッティング、障害者福祉・リハ | R2.7.19(日) | 岡 山 | 68名 |
| 仙台開催 | 音声言語、法規、フィッティング、障害者福祉・リハ | R2.7.29(水) | 仙 台 | 82名 |
| 福岡開催 | 法規、機能・音響、臨床医学、障害者福祉・リハ、フィッティング、音声言語、接遇 | R2.8.20(木)～ 21(金) | 福 岡 | 48名 |
| 大阪開催 | 法規、機能・音響、接遇、障害者福祉・リハ、音声言語、フィッティング、臨床医学 | R2.9.1(火)～ 2(水) | 大 阪 | 141名 |
| 札幌開催 | 法規、機能・音響、接遇、臨床医学 | R2.9.10(木) | 札 幌 | 52名 |
| 名古屋開催 | 音声言語、障害者福祉・リハ、機能・音響、接遇 | R2.9.18(金) | 名古屋 | 133名 |
| 東京開催 | 接遇、臨床医学、法規、機能・音響、フィッティング、障害者福祉・リハ、音声言語 | R2.9.24(木)～ 25(金) | 東 京 | 185名 |
| 合 計 | | | | 777名 |

3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）

臨床的評価事業

福祉用具を利用する人の状態像や使用場面に着目して、製品の「安全性」や「利便性（使い勝手）」等を評価し、一定の基準を満たしたものとして認証された用具についての情報を提供した。

認証マーク取得件数：62件(令和3年3月末現在)

4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）

（1）厚生労働省の補助金等による事業

① 福祉機器開発普及等事業(7,922千円)

自助具は、障害者（「児」を含む。）の日常生活の不自由を補う道具であり、限られた身体機能を有効に活かし、障害者自らが使用する極めて重要な福祉用具である。

近年では、医療福祉の専門職と自助具工房などが連携し、3Dプリンターを利用して自助具製作を行うケースがみられるところであり、デジタル技術の活用は、人手不足の解決と実用的な自助具の普及・啓発、さらには迅速な自助具製作を可能にするものとして大きな期待が寄せられている。こうした背景を踏まえ、令和2年度は自助具製作の現状と課題、3Dプリンターで製作する自助具の有用性と留意事項について整理し、今後の自助具情報の在り方について取り纏めた。

② シーズ・ニーズマッチング強化事業(35,000千円)

障害当事者のニーズをよりの確に捉えた支援機器開発の機会を創出すべく、障害当事者・団体と開発メーカー等によるシーズ・ニーズマッチング交流会を開催した。交流会では、開発を支援する機関も交えて機器開発に向けた活発な交流の場を設けた。

令和2年度は新しい試みとしてWeb開催とし、Web交流プラットフォームを活用した意見交換や、出展企業の機器紹介動画、リアルタイムでの各種講演やセミナー、Zoomを使用した意見交換を実施した。

【交流会登録者数】 600名

【Web開催】

- ・開催日 令和2年12月1日（火）～4日（金）
- ・場所 テクノエイド協会 交流会専用サイト
- ・出展参加 62企業・団体
- ・来場者 590名

【東京開催（Web開催）】

* 当初は会場開催としていたが、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下ということから急遽Web開催に変更。

- ・開催日 令和3年2月9日（火）～10日（水）
- ・場所 テクノエイド協会 交流会専用サイト
- ・出展参加 62企業・団体
- ・来場者 239名

③ 障害者総合福祉推進事業（8,000千円）

障害者自立支援機器の開発過程において、障害当事者や医療福祉専門職等によるモニター評価を行っている機関等の情報を収集するとともに、モニター評価で活用されている主な評価手法について実態把握した。併せて、海外の先進事例として、デンマーク及びスウェーデンの状況についても調査を行った。

④ 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業(54,230千円)

- (1) 高齢者介護の現場において、真に必要とされる福祉用具・介護ロボット（以下「介護機器等」）の開発に資するため、開発早期段階の介護機器等の意見交換を行う「介護現場と開発企業の意見交換実施事業」、実機の試用を行い専門職が助言する「試作機器へのアドバイス支援事業」及び、実際の介護現場において使い勝手のチェック等を行う「モニター調査事業」を実施した。
- (2) 普及・啓発の取組として、国民の誰もが介護ロボットについて、必要な知識が得られるよう普及・啓発を促進するため、新型コロナウイルスの影響を考慮しWebによる「介護ロボット全国フォーラム」を実施し、シンポジウム開催や介護機器の最新情報等について発信した。
- (3) 介護施設が介護ロボット等の導入にあたって真に必要となる表示項目やその記載例等の情報の在り方について、有識者WGから意見を聴取し取りまとめた。
- (4) 介護職員の介護機器の効果的な活用を促すことを目的に「介護ロボット活用ミーティング」を開催し、意見交換を行った。
- (5) 都道府県で地域医療介護総合確保基金によって実施されている「介護ロボットの導入支援事業」及び「開発に係る助成事業」の実施状況についての取り纏めを行った。

⑤ 福祉用具貸与価格適正化推進事業（17,800千円）

介護保険における福祉用具貸与における貸与価格のばらつきを抑制し、適正な価格による貸与を行うため、全国平均貸与価格や貸与価格の上限を公表している。

本事業では、こうした制度を適切に運用するため、厚生労働省及び国保中央会等と連携を図り、介護給付費請求書に記載する商品コード一覧を毎月（毎月1日に更新）作成するとともに、令和2年度は4回（令和2年4月、7月、10月、令和3年1月）全国平均貸与価格及び貸与価格の上限の公表を行った。

(2) 消費生活協同組合の助成金による事業

○消費生活協同組合助成金事業(4,000千円)

高齢者や障害者施設での災害時の避難について施設関係者にわかりやすく伝えるため、避難のあり方やそれに対応する避難用福祉用具の選定方法等を取りまとめた。

| | |
|-------|------------------------------|
| 冊子名 | 福祉用具シリーズ Vol.25 「施設で役立つ避難用具」 |
| 印刷部数 | 3,000部 |
| 主な配布先 | 都道府県・政令指定都市、介護実習・普及センター 他 |

5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）

義肢装具士法による指定試験機関として、第34回義肢装具士国家試験を実施した。

- ・試験日 令和3年2月19日（金）
- ・試験地 東京
- ・合格発表 令和3年3月26日（金）

■試験結果

| 受験者数 | 合格者数 | 合格率 |
|------|------|-------|
| 227人 | 165人 | 72.7% |

第1回～第34回までの累積合格者数は5,887名

■受験者、合格者及び合格率の推移

| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 受験者数 (対前年度増減) | 254 (21) | 232 (22) | 263 (31) | 208 (55) | 227 (19) |
| 合格者数 (対前年度増減) | 221 (25) | 198 (23) | 235 (37) | 164 (71) | 165 (1) |
| 合格率 | 87.0% | 85.3% | 89.4% | 78.8% | 72.7% |

6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）

補聴器の適正な利用・普及の一層の推進を図るため、書類審査と実地調査により所要の人的及び物的要件並びに事業運営上の基準に適合していると確認された補聴器販売店を「認定補聴器専門店」として認定するとともに、5年毎の更新認定を受けた店舗と合わせて認定補聴器専門店に関する情報を協会ホームページから提供した。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から実地調査は行わず、更新申請店、新規申請店ともに書類審査のみを行い、令和3年度に改めて実地調査を行うこととしている。

なお、更新申請店については既に認定補聴器専門店としての実績があることから、特例措置として令和3年度の1年間に限って認定し、令和3年度に実地調査を行った後、改めて更新の適否を判断することとしている。一方、新規申請店については、書類審査と令和3年度における実地調査の結果をもとに適否を判定することとし、全ての新規申請店の認定を留保している。

| | |
|------------------|------|
| 令和2年度新規認定 | 0店 |
| 令和2年度更新認定（特例） | 148店 |
| 令和3年度認定店（R3.4.1） | 871店 |

■新規認定、更新認定及び認定店の推移

| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|
| 新規認定 (対前年度増減) | 47 (8) | 38 (9) | 38 (0) | 92 (54) | 0 (92) |
| 更新認定 (対前年度増減) | 98 (3) | 78 (20) | 77 (1) | 238 (161) | 148 (90) |
| 認定店 (対前年度増減) | 753 (34) | 777 (24) | 806 (29) | 879 (73) | 879 (0) |

7. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）

福祉用具について学習する者のために、福祉用具関連書籍の販売等を行っている。

| 書 籍 名 | 販売部数 |
|-----------------------|-------|
| 福祉用具支援論 | 141 |
| 自助具ハンドブック | 11 |
| ICFの視点に基づく自立生活支援の福祉用具 | 2,400 |
| 計 | 2,552 |

(注)「ICFの視点に基づく自立生活支援の福祉用具」は2,400部相当の著作権使用料を部数として計上。

8. その他

- (1) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットフォーム」としての役割を果たすための連携・支援

○「福祉用具」関係者新年交流会の開催

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止し、過去に参加いただいた方々には啓発誌や新規出版本のダイジェスト版等を郵送した。

- (2) 啓発誌の発行

啓発誌「アシスティブ・プロダクツ」を作成し、都道府県、関係機関等に配布した。

| Vol | 内 容 |
|--------|------------------|
| Vol120 | テーマ「変わる時代を支えるもの」 |

- (3) 広報活動

- ① 「福祉用具の日」制定 20 周年記念事業の一環として実施する「福祉用具川柳コンテスト」にかかるポスター等の配布等を行った。
- ② 国際福祉機器展等への出展
※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

- (4) 海外調査の企画支援

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

Ⅱ. 理事会・評議員会の開催状況

| 開催年月日 | 回次 | 主な議題等 | 出席等 |
|------------|---------|--|---|
| 令和2年6月3日 | 第1回理事会 | ・決議事項 令和元年度事業報告及び決算 財産管理運用規程の改正 | 議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないこと の意思表示を得た |
| 令和2年6月29日 | 第1回評議員会 | ・決議事項 令和元年度事業報告及び決算 | 議題について、評議員15名全員の書面による同意する旨の意思表示を得た |
| 令和2年7月15日 | 第2回評議員会 | ・決議事項 評議員の選任 | 議題について、評議員15名全員の書面による同意する旨の意思表示を得た |
| 令和2年11月2日 | 第2回理事会 | ・決議事項 令和2年度事業計画及び予算の変更 | 議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないこと の意思表示を得た |
| 令和2年12月16日 | 第3回評議員会 | ・決議事項 評議員の選任 | 議題について、評議員15名全員の書面による同意する旨の意思表示を得た |
| 令和3年2月24日 | 第3回理事会 | ・決議事項 令和3年度事業計画及び予算 ・報告事項 職務の執行状況について | 決議に必要な出席理事の数8名(出席10名、欠席5名)、 監事出席2名 |

Ⅲ. 評議員・役員の異動

1. 令和2年7月15日 第2回評議員会

評議員の辞任・選任

| 氏名 | 摘要 | 所属等 |
|------|----|-----------------------------|
| 木村憲司 | 辞任 | 前 一般社団法人 日本福祉用具・生活支援用具協会 会長 |
| 花岡徹 | 新任 | 一般社団法人 日本福祉用具・生活支援用具協会 会長 |

2. 令和2年12月16日 第3回評議員会

評議員の辞任・選任

| 氏名 | 摘要 | 所属等 |
|------|----|----------------------|
| 荒井康善 | 辞任 | 前 一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事 |
| 唯藤節子 | 新任 | 一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事 |

IV. 賛助会員の現況

1. 会員の構成（令和3年3月末現在）

法人会員：66団体（87口） 個人会員：8名（8口）

【内 訳】

| 属 性 | 会員数 | 構成比 |
|-----------|-----|-------|
| 福祉用具製造事業者 | 44 | 59.4% |
| 福祉用具供給事業者 | 1 | 1.4% |
| 関係団体 | 11 | 14.9% |
| その他の企業 | 10 | 13.5% |
| 個人 | 8 | 10.8% |
| 計 | 74 | 100% |

2. 入会及び退会

○入会（法人3団体、個人0名）

○退会（法人2団体、個人2名）

V. 委員会等の開催状況（テクノエイド協会が主催等を行うもの）

| 開催日 | 行事等 |
|-------|-----------------------------------|
| 4月17日 | 認定補聴器専門店 申請事務事前説明会 |
| 4月27日 | 第1回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 5月25日 | 第2回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 6月4日 | 第 期講習会（福岡開催） |
| 6月22日 | 義肢装具士国家試験 方針決定・出題依頼会議 |
| 6月25日 | 第3回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 7月5日 | 認定補聴器技能者に対する講習（新潟開催） |
| 7月8日 | 福祉用具シリーズ編集会議 |
| 7月19日 | 認定補聴器技能者に対する講習（岡山開催） |
| 7月20日 | 第1回介護ロボットメーカー連絡会議 |
| 7月21日 | 福祉用具シリーズ編集会議 |
| 7月22日 | 第 期講習会（大阪開催） |
| 7月27日 | 第4回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 7月29日 | 認定補聴器技能者に対する講習（仙台開催） |
| 8月6日 | 第 期講習会（福岡開催） |
| 8月18日 | 福祉用具シリーズ編集会議 |
| 8月20日 | 認定補聴器技能者に対する講習（福岡開催）～21日 |
| 8月24日 | 第5回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 8月25日 | 可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎講習）名古屋開催 |
| 8月26日 | 補聴器技能者試験部会 問題選定会議 |
| 8月28日 | 第 期講習会（東京開催） |
| 9月1日 | 認定補聴器技能者に対する講習（大阪開催）～2日 |
| 9月2日 | シーズ・ニーズマッチング強化事業 交流会 第1回企画委員会 |
| 9月4日 | 介護ロボット等モニター調査検討委員会 ヒアリング対象企業事前説明会 |
| 9月7日 | 第1回 介護ロボット等モニター調査検討委員会【前半】 |
| 9月8日 | 第1回 介護ロボット等モニター調査検討委員会【後半】 |
| 9月10日 | 認定補聴器技能者に対する講習（札幌開催） |
| 9月11日 | 可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎講習） |

| | |
|--------|---|
| 9月18日 | 認定補聴器技能者に対する講習（名古屋開催） |
| 9月24日 | 認定補聴器技能者に対する講習（東京開催）～25日 第6回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 9月25日 | 福祉用具シリーズ編集会議 |
| 9月28日 | 義肢装具士国家試験 問題選定会議 |
| 10月30日 | 補聴器技能者試験部会 問題校正会議 |
| 10月12日 | 福祉用具シリーズ編集会議 |
| 10月17日 | 福祉用具プランナー管理指導者養成研修「起居・移乗」コース～23日 |
| 10月19日 | 第 期講習会 日程（ベルサール新宿セントラルパーク）～23日 |
| 10月23日 | 介護ロボット活用ミーティング（仙台会場） |
| 10月26日 | 義肢装具士国家試験 問題決定会議 |
| 10月27日 | 第7回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 10月28日 | A T A サテライト第1回栃木開催 |
| 10月29日 | A T A サテライト第1回秋田開催 |
| 10月30日 | 介護ロボット活用ミーティング（大阪会場） |
| 10月31日 | 認定補聴器専門店審査部会 |
| 11月5日 | 可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎講習）大阪開催 |
| 11月6日 | 介護ロボット活用ミーティング（名古屋会場） |
| 11月9日 | シーズ・ニーズマッチング交流会参加企業説明会 |
| 11月11日 | 福祉用具シリーズ編集会議 |
| 11月13日 | 介護ロボット活用ミーティング（千葉会場） |
| 11月16日 | 義肢装具士国家試験 問題検閲会議 |
| 11月17日 | 支援機器モニター評価に係るwebによる海外ヒアリング調査 (DEN:Ms.Lone Gaedt) |
| 11月18日 | A T A サテライト第2回栃木開催 |
| 11月19日 | 第2回シーズ・ニーズマッチング推進委員会 A T A サテライト第2回秋田開催 |
| 11月20日 | 介護ロボット活用ミーティング（福岡会場） |
| 11月23日 | 第 期講習会 日程（ベルサール新宿セントラルパーク）～27日 |
| 11月24日 | 支援機器モニター評価に係るwebによる海外ヒアリング調査 (SWE:Sofie Woge) |
| 11月25日 | 第8回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 12月30日 | 認定補聴器技能者更新書類審査委員事前打合せ会議 |

| | |
|--------|---|
| 12月1日 | シーズ・ニーズマッチング交流会（Web開催）～4日 |
| 12月2日 | 認定補聴器技能者試験（ベルサール汐留） |
| 12月7日 | 義肢装具士国家試験 問題校正会議 |
| 12月9日 | 第 期聴力測定実習指導員事前打合せ会議 支援機器モニター評価に係るwebによる海外ヒアリング調査 (SWE:Dr. Inga-lill.boman) |
| 12月21日 | 第 期講習会 日程（ベルサール汐留）～22日 |
| 12月22日 | 3Dプリンターを活用して製作する自助具情報の在り方研究 第2回委員会 |
| 12月23日 | 第 期講習会 日程（ベルサール汐留）～24日 |
| 1月24日 | 第9回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 1月12日 | 認定補聴器技能者試験部会 合否決定会議 |
| 1月14日 | 第 期スクーリング 日程（ベルサール新宿セントラルパーク）～15日 |
| 1月18日 | 義肢装具士国家試験問題最終校正会議 福祉用具シリーズ編集会議 |
| 1月20日 | ISO国内委員会 |
| 1月25日 | 第10回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 1月26日 | 認定補聴器技能者養成部会 |
| 1月28日 | 第 期スクーリング 日程（ベルサール新宿セントラルパーク）～29日 |
| 1月29日 | 可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎講習） 介護ロボット全国フォーラム（主婦会館よりオンライン配信） |
| 2月9日 | シーズ・ニーズマッチング交流会（TOC有明よりオンライン配信）～10日 |
| 2月13日 | 補聴器協議会 |
| 2月16日 | 福祉用具プランナー認定試験 |
| 2月19日 | 義肢装具士国家試験（ベルサール高田馬場） |
| 2月24日 | 第3回理事会 |
| 2月25日 | 第11回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 福祉用具シリーズ編集会議 |
| 2月26日 | 介護ロボットの選定に資する表示項目の策定等に関する関係・有識者WG |
| 3月2日 | 第2回介護ロボットモニター調査事業委員会 |
| 3月8日 | 支援機器のモニター評価等に関する研究 第2回検討会 |
| 3月9日 | 3Dプリンター自助具の在り方に関する研究 第3回検討委員会 |
| 3月10日 | シーズ・ニーズマッチング強化事業 第2回企画委員会 |
| 3月15日 | 義肢装具士国家試験問題審査・合否案決定会議 |

| | |
|-------|--------------------------|
| 3月25日 | 第12回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 |
| 3月26日 | 義肢装具士国家試験合格発表 |